

五月人形

高島屋特選



五月人形ものがたり

■端午の節句の起源

男の子の誕生をお祝いし、健やかな成長を願う端午の節句は、奈良時代から伝わる行事です。勇敢な男の子の象徴として、鎧兜が室内に飾られるはじめたのは江戸時代中頃、同時に五月人形を飾ってお祝いをすることが一般庶民の家にも広まりました。

■五月人形の飾る時期

端午の節句の2週間くらい前から飾り、湿気のない天気の良い日にしまひましょう。

■お祝いの仕方

5月5日または前日の晩、ご両親や親しい方をお招きしましょう。邪気をはらうといわれる菖蒲を飾り、ご家庭で工夫されたご馳走でお祝いを。端午の節句にちなんで、柏餅や粽なども一緒に楽しめるのもおススメです。柏は若い芽が出ないと古い葉が落ちないことから、柏餅には「跡継ぎが絶えないように」という願いが込められています。

■甲冑各部の名称



吹流しの白い部分に、
家紋・お名前をお入れします。
家紋・名前入れ 各10,800円
※仕上がりには、約10日間かかります。

- 50 2.0mしあわせ鯉スタンドセット
(黒鯉2.0m・赤鯉1.5m・青鯉1.2m・吹流し2.0m) 99,360円 #5-4332
 - 51 1.5mしあわせ鯉スタンドセット
(黒鯉1.5m・赤鯉1.2m・青鯉1.0m・吹流し1.5m) 88,020円 #5-4331
 - 52 1.2mしあわせ鯉スタンドセット
(黒鯉1.2m・赤鯉1.0m・青鯉0.8m・吹流し1.2m) 77,220円 #5-4330
- ※写真は1.5mしあわせ鯉スタンドセットです。



高島屋オリジナル鯉のぼり「しあわせ鯉」

- | | | |
|-----------------------|----------------------|-----------------------|
| 日本橋店 TEL(03)3211-4111 | 新宿店 TEL(03)5361-1111 | 玉川店 TEL(03)3709-3111 |
| 立川店 TEL(042)525-2111 | 横浜店 TEL(045)311-5111 | 港南台店 TEL(045)833-2211 |
| 大宮店 TEL(048)643-1111 | 柏店 TEL(04)7144-1111 | 高崎店 TEL(027)327-1111 |
| 大阪店 TEL(06)6631-1101 | 堺店 TEL(072)238-1101 | 泉北店 TEL(072)293-1101 |
| 京都店 TEL(075)221-8811 | 洛西店 TEL(075)332-1111 | 岐阜店 TEL(058)264-1101 |
| 岡山店 TEL(086)232-1111 | 米子店 TEL(0859)22-1111 | |

いよてつ高島屋
(松山)
TEL(089)948-2111

本カタログに掲載の商品は高島屋オンラインストアでもお買い求めいただけます。

高島屋五月人形

承り期間:2017年2月8日(水)午前10時→2017年4月12日(水)午前10時
商品のお渡し:2017年3月11日(土)以降となります。

■スマホアプリ「高島屋カタログスキャン」もご利用いただけます。詳しくは1頁をご覧ください。

五月人形特設サイト ▶▶ <http://www.takashimaya.co.jp/store/special/kabuto/>

※2016年12月14日(水)より公開 午前10時



※品数に限りがございますので、売切れの際はご容赦ください。※価格は消費税を含む総額にて表示しております。※店舗により、お取り扱い商品・販売期間が異なります。※手作りのため、写真の色や素材感が実際の商品と多少異なる場合がございます。※商品により一部海外製のパーツを使用しております。※詳しくは売場係員におたずねください。



[カタログ有効期間:2017年5月5日(金・祝)まで]

高島屋特選
五月人形



お子様の健やかな成長と幸せを願う
「端午の節句」は、ご家族皆様であたたかな
気持ちをつなぐ日本古来の歳時記です。
高島屋では、お祝いにおすすめの
五月人形をご用意いたしました。
名匠や人気作家の手がけた、大将飾りや
甲冑をはじめ兜飾りや鎧飾りなど、
現代の感性にふさわしいものから伝統
に裏打ちされた重厚な作風のものまで、
多数ご紹介いたします。
ご用命は、ぜひ高島屋へ。

お店でも、WEBでも。

本カタログに掲載の商品は
高島屋オンラインストアでもお買い求めいただけます。

高島屋五月人形

検索

■ 承り期間：2017年2月8日(水)午前10時
→2017年4月12日(水)午前10時



スマホアプリ「高島屋カタログスキャン」

商品画像をアプリでスキャンするだけ！
検索の手間なしに、オンラインストアにアクセスし、お買い求めいただけます。

※アプリのダウンロードは
Google Play・App Storeより
「高島屋カタログスキャン」で検索！

本カタログの掲載商品のアプリご利用開始

2月15日(水)午前10時から

和洋どちらのお部屋でも際立つ名匠の美。



夢を抱いた明るい表情が印象的。



紺糸裾濃威しの兜飾りです。「松」柄の二曲の屏風に、飾り台は越前塗の作家・森田清照氏が手がけました。吉祥柄「青海波」の文様をあしらっています。

3 平安武久作 兜飾り一式 (60×35×高さ48cm) 280,800円 #67F208



「大きな夢を」と願いを込めて「大夢」と名づけた、襷取り威しの鎧着大将です。一式収納できる飾り台は越前の伝統的な木工技術で仕上げ、金屏風には富士山の柄をあしらいました。

1 幸一光作 大将飾り一式「大夢」(44×36×高さ65cm) 302,400円 #5-2872



収納箱 (44×36×高さ25cm)

コンパクトながらも存在感をもたらす京甲冑。



スタイリッシュに飾れて収納は飾り台に一式を。



未来を切り拓いていく凛々しさを込めて。



紺中白威しの兜。鋏形台に龍の飾り金具を、飾り台には龍の蒔絵を施しました。

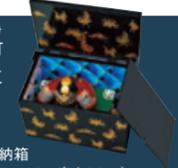
5 平安武久作 収納兜飾り一式 (30×26×高さ42cm) 194,400円 #67F202



収納箱 (30×26×高さ17cm)

沢瀉威し・長鋏形の兜です。収納箱には桐竹鳳凰と麒麟柄を施しました。飾り台の内側に鯉のぼりを内張りしています。

4 鈴甲子雄山作 収納兜飾り一式 (42×28×高さ52cm) 172,800円 #67F473



収納箱 (42×26×高さ26cm)

茜裾濃威しの鎧着大将で、飾り台には勝ち虫と呼ばれるトンボの手描き蒔絵を施しました。屏風は江戸唐紙の「山桐」柄を使用し、縁起の良い鍾馗旗が付いています。

2 幸一光作 大将飾り一式「拓」(50×40×高さ53cm) 237,600円 #5-2857

※商品により一部海外製のパーツを使用しております。詳しくは売場係員におたずねください。

※本カタログに掲載の商品は高島屋オンラインストアでもお買い求めいただけます。スマホアプリ「高島屋カタログスキャン」もご利用いただけます。詳しくは1頁をご覧ください。

古来の人形に、 独創的な感性を。

「健」と名付けられた、愛らしくも逞しい大将人形。これは、人形作家・幸一光さんと甲冑師・鈴甲子雄山さん、お二人の匠による技の結晶です。

毎年、鎧の小札を結ぶ「威し」の色目を決めて制作に入るといわれますが、今年には明るく強い朱色に沢瀉（あせが）の文様。この沢瀉とは、池や沢に自生する水草のこと

で、「勝ち草」とも呼ばれ武人に好まれたと伝えられています。この色目と文様のアイデアは、鈴甲子雄山さんによるもの。「とにかく鈴甲子

さんは、フットワークが軽くて研究熱心」と、幸一光さん。歴史や伝統に裏打ちされた謂われが甲冑に込められて



います。そして、なんといっても特徴的なのが、可愛らしいお顔。これは、幸一光さんの面相師としての仕事。「お祝い事ですからね、みなさんに笑顔になつていただきたいんですよ」と。鈴甲子さんはそんな幸一光さんを「とにかくモノ作りが好きでたまらない、少年のような人」と言います。

互いを信頼し、刺激し合うお二人が声を揃えるのは「人形を通して、日本に伝わる喜びを届けていくこと」。

今年もまた、端午の節句を迎えるご家庭に、お一人の手がけた逸品が喜びを運びます。

●幸一光さん実演のご案内は17頁に記載しております。



【表紙の商品】

大鎧は甲冑師・雄山に依頼し、金小札に朱糸の沢瀉威しで仕上げた鎧着大将です。屏風には江戸唐紙の光琳大波の柄をあしらいました。縁起の良い宝尽くしの幟旗と鍾馗旗の飾りが付いています。

⑥ 幸一光 作
大将飾り一式「健」
(45×35×高さ53cm)
286,200円 #5-2868



人形作家 幸一光
甲冑師 鈴甲子雄山



① 大将飾り



⑦ 幸一光 作
大将飾り一式「鉄平」
(43×36×高さ54cm)
237,600円 #5-2864

紺糸（おもだか）で沢瀉威しをあしらった鎧着大将です。屏風・飾り台は越前塗で仕上げられています。



紺糸（こんいと）裾濃威し（すそご）の鎧着大将です。厄除けの意味がある菖蒲（あやむす）の葉玉を付けました。飾り台は折りたためるので収納に便利です。

⑧ 幸一光 作
大将飾り一式「望」
(28×37×高さ55cm)
178,200円 #5-2866



きりっとした眼差しの鎧着大将です。緋色威しの大鎧に、京唐紙を使用した衝立屏風を合わせています。

⑨ 幸一光 作
大将飾り一式「駿」
(43×33×高さ55cm)
178,200円 #5-2867





存在感を放つ大ぶりの鍬形、金箔押しくわがたの小札の兜飾りです。朱赤中白威しの兜に、金の屏風を組み合



13 平安武久 作
兜飾り一式
(55×30×高さ45cm) 270,000円
#67F211



大鍬形、総裏打ちの兜飾りです。小札はプラチナ箔で仕上げました。屏風と飾り台は会津塗を使用しています。

14 平安武久 作
兜飾り一式
(55×30×高さ45cm)
356,400円 #67F213



黒色を幾度も塗り重ね、深みのある光沢に仕上げた黒小札くろこざねを使用。竹雀の飾り金具を配した壮麗な雰囲気が漂う兜飾りです。



10 平安一水 作
兜飾り一式 (50×30×高さ40cm)
378,000円 #67F222



重厚感のある裾裏打ちの兜に、落ち着いた松葉柄の屏風を使用しました。

11 平安一水 作
兜飾り一式 (85×50×高さ72cm)
594,000円 #67F227



華やかな本金鍍金の飾り金具が、格調高さを醸し出す兜飾りです。

12 平安一水 作
兜飾り一式 (60×35×高さ51cm)
378,000円 #67F223





革小札に小桜の文様を染めた革で威した小桜威しの兜です。

18 辰広作 兜飾り一式
(55×30×高さ46cm)
194,400円 #67F311



● 兜飾り

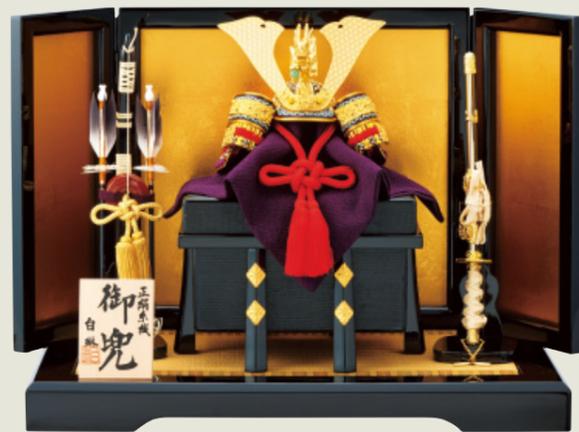


甲冑師・辰広が丹精込めて作りあげた兜です。金屏風が豪華さを引き立てています。

19 辰広作 兜飾り一式
(60×40×高さ50cm)
172,800円 #67F307

● 特別企画品

丁寧な手仕事で精緻に仕上げた兜飾りと収納飾りをご用意しました。数に限りがございますので、お早めにご用命ください。



21 白琳 兜飾り一式
(55×30×高さ42cm) 75,600円
#67F500



20 高輝 収納兜飾り一式
(45×37×高さ58cm) 84,240円
#67F501



● 江戸甲冑

勇壮な迫力をもたらず、趣のある江戸甲冑。



和紙小札に鮮やかな赤糸威しが映える、大鍬形の兜飾りです。

15 加藤一冑作 兜飾り一式
(55×30×高さ41cm)
183,600円 #67F280

「篠垂」の付いた、豪華な兜飾り。篠垂とは、兜の上部から垂れ下がった剣状の装飾金物です。

16 加藤一冑作 兜飾り一式
(65×35×高さ54cm)
280,800円 #67F285



名将・徳川家康の兜飾りです。生命力の強さを意味する歯架の葉の前立が特徴的です。

17 加藤軯美作 兜飾り一式
(60×40×高さ48cm)
194,400円 #67F254





小桜威しの兜です。飾り台を越前塗で仕上げた、引き出しタイプの収納飾りです。

26 加藤 鞆美 作
収納兜飾り一式
(33×28×高さ42cm)
199,800円 #67F255



収納箱
(33×26×高さ19cm)



丁寧につづり合わせた和紙小札の兜です。兜や道具を会津塗の飾り台に収納できます。

25 加藤 一胃 作
収納兜飾り一式
(42×28×高さ49cm)
232,200円 #67F292



収納箱
(42×27×高さ26cm)



おおくわがた
大鍬形・曙威しの兜です。飾り台には、勝ち虫と呼ばれるトンボの蒔絵を施しました。引き出しタイプの収納飾りです。

22 平安武久 作 収納兜飾り一式 (45×32×高さ53cm) 248,400円 #67F217



収納箱
(45×28×高さ29cm)



会津塗の屏風には龍の蒔絵、飾り台には虎の蒔絵を施しました。飾り台の内側には鯉のぼりを内張りしています。

27 辰広 作
収納兜飾り一式
(45×26×高さ44cm)
129,600円 #67F314



収納箱
(45×26×高さ21cm)



藤色の威し、立体感のある飾り金具で仕上げた兜です。越前塗の収納箱は引き出し仕様になっています。

24 平安道齋 作
収納兜飾り一式
(30×20×高さ37cm)
183,600円 #67F471



収納箱
(30×20×高さ16cm)



コンパクトな紫裾濃の兜です。会津塗の屏風・飾り台には「笹リンドウ」の蒔絵を施しました。

23 平安武久 作
収納兜飾り一式
(35×24×高さ40cm)
194,400円 #67F203



収納箱
(35×24×高さ21cm)



兜をはじめ、金太郎、桃太郎、鍾馗など、端午の節句にちなんだ人形が揃ったにぎやかな三段飾り。兜や道具の一式を、飾り台の中に収納できます。



収納箱
(39×32×高さ16cm)

㉓「皐月組」
(39×32×高さ45cm) 108,000円 #5-7-76



桐箱の上に飾れる兜飾りです。立身出世の象徴とされる、鯉のぼりの柄の屏風を使用しています。

㉔「飛龍兜」(45×28×高さ36cm) 102,600円 #5-7-84
〈別売〉弓太刀 27,000円 #5-7-78



金箔押しで仕上げた鍬形が美しく輝く兜飾り。屏風には、紫色が鮮やかな菖蒲の柄をあしらいました。

㉕「悠々兜」弓太刀付
(60×30×高さ39cm) 135,000円 #5-7-77S



① 伊予一刀彫

真心込めて彫りあげた、木の温もりが優しさを演出。



二曲屏風を使用した、紫系威しの鎧飾りです。

㉖ 忠保作
鎧飾り一式(65×47×高さ69cm)
237,600円 #67F187



ながくわた長鍬形・朱赤威しの鎧に金屏風を組み合わせ合わせたコンパクトサイズの鎧飾りです。

㉗ 鈴甲子雄山作
鎧飾り一式(60×40×高さ60cm)
199,800円 #67F150



三色で威した色々威しを用いました。華やかで飾り映える鎧飾りです。

㉘ 平安道斎作
鎧飾り一式(75×50×高さ74cm)
432,000円 #67F169



② 鎧飾り

凛々しく、生き生きと、細部まで緻密なこだわりが。

脇飾り

● 傘福

健やかな成長への願いを込めた、可愛らしいつるし飾りを取り揃えました。



34



35



36

山形県酒田市に伝わる、つるし飾り「傘福」。男の子の健やかな成長を願い、鯉、金太郎、軍扇、兜、弓太刀などの細工物をつるしています。

傘福「端午」

34 (20×高さ48cm) 51,840円 #5-78070

35 (30×高さ64cm) 74,520円 #5-78071

36 (40×高さ82cm) 86,400円 #5-78072

● 押し絵壁飾り

初節句の祝福を込めた贈りものにもおすすめです。

38 石原俱子作
額入り押し絵「兜」
(43×46cm) 27,000円

39 石原俱子作
額入り押し絵「こいのぼり」
(43×46cm) 24,840円



37 名入れ旗
(高さ42cm) 19,980円 #5-77082T

名入れ承り

お子様のお名前を刺しゅうにてお入れいたします。(漢字、ひらがな、カタカナを含む3文字まで)

承り期間 4月16日(日)まで

※お渡しまで、承りから約2週間頂戴いたします。詳しくは、売場係員におたずねください。



39



38

● 室内鯉のぼり

お部屋の中でも楽しめる、悠々と泳ぐ鯉のぼり。



40 室内ミニ鯉のぼり
(35×11×高さ70cm)
91,800円 #5-4238T

日本画家・徳永春穂によって描かれ制作した鯉のぼりです。織物の糸からこだわりの配色に染め、桐竹鳳凰に麒麟柄を織りあげました。どんなスペースにも飾れるコンパクトなサイズです。



ベランダサイズのしあわせ鯉を忠実に再現した、室内鯉のぼりです。鯉のぼりの中身に防虫効果のある絵材を使用。上げ下ろしも楽しめます。

41 しあわせ鯉 室内鯉のぼり
(45×18×高さ89cm)
95,040円 #5-4239T



職人による手描きにこだわった作品。コンパクトなサイズも魅力です。

42 高儀作
室内用ミニ鯉幟
(33×12×高さ73cm) 75,600円 #TG-2

制作実演
4月8日(土)・9日(日)
横浜店 午後1時・3時から

全国でも数軒を残すのみとなった希少な手描き鯉のぼりをつくり続ける「高儀」。六代目武史氏は、伝統の技術を継承しつつ、現代感覚を取り入れた作品に定評があります。従来の節句商品のほかにも、鯉のぼりをテーマにした幅広い創作に意欲的に取り組んでいます。



堺五月鯉幟
高儀六代目 高田武史

有名作家実演のご案内

日本を代表する名匠が制作実演を披露いたします。

● 各日とも午後1時・3時から



46 加藤一胄 作
兜飾り一式
(55×30×高さ46cm)
194,400円 #67F281



47 加藤靱美 作
兜飾り一式
(60×37×高さ49cm)
151,200円 #67F250



48 辰広 作
兜飾り一式
(50×40×高さ42cm)
135,000円 #67F310



49 南雲工房
「桃太郎」
(45×28×高さ42cm)
113,400円 #5-7-83



江戸甲冑師 加藤一胄



国宝・重要文化財の実物の甲冑修理をはじめ、数多くの甲冑の修理・復元を手がける名匠。日本屈指の技巧派ならではの精緻にして勇壮な作品を作り続けています。

制作実演

- 3月12日(日)横浜店
- 3月18日(土)新宿店
- 3月19日(日)玉川店

江戸甲冑師 加藤靱美



全国の国宝甲冑などを調べあげ、実物の甲冑を手本にして、伝統の技法で制作。確かな時代考証に裏打ちされた作品は、繊細かつ華麗。江戸甲冑界を代表する名匠です。

制作実演

- 3月25日(土)日本橋店
- 3月26日(日)横浜店
- 4月1日(土)新宿店
- 4月2日(日)玉川店

甲冑師 辰広



漆技術と細やかな手仕事に定評がある甲冑師。伝統的な素材を大切に、一点の妥協も許さず本物志向にこだわり、手にしたときの重厚感と緻密で華麗なつくりの中に「日本の伝統」を表現しています。

制作実演

- 2月26日(日)ジェイアール名古屋タカシマヤ
- 3月18日(土)玉川店
- 3月19日(日)横浜店
- 3月25日(土)新宿店
- 4月1日(土)日本橋店

伊予一刀彫 西川南雲



木の温もりを生かしたシンプルなフォルムと、瀬戸内の穏やかな気候を思わせる柔らかな彩色が特徴。独自のスタイルで、親しみやすい人形をつくり続けています。

制作実演

- 4月1日(土)・2日(日)横浜店

人形作家 幸一光



制作実演

18歳から父、二代目松崎幸雄に師事。伝統的で優美な人形と独自の作風による創作的な作品の制作を続け、数多くのコンクールや伝統工芸展などで受賞。経済産業大臣指定伝統工芸士・東京都知事指定東京伝統工芸士の認定を受けています。

- 3月11日(土)横浜店
- 3月19日(日)日本橋店
- 3月26日(日)新宿店
- 4月1日(土)玉川店

京甲冑師 平安一水



京都「洛胄会」の重鎮であり名匠と称えられた、父である三代目・平安一水に師事し、四代目を継承。他の追随を許さない鍛金の技が光る、京甲冑界を代表する甲冑師。塗りから仕上げまですべての工程に魂を注いだ、格調高い甲冑飾りを生み出しています。

制作実演

- 3月25日(土)横浜店
- 3月26日(日)玉川店

京甲冑師 平安武久



京甲冑の最高峰とされる京都「洛胄会」のひとり。「京甲冑」ならではの重厚さが漂う、贅をつくした作品を制作。京都で育まれてきた伝統に則り、甲冑作りの約束事を踏まえながら、新しい試みにも挑んでいます。

制作実演

- 3月18日(土)大阪店
- 3月19日(日)京都店
- 3月25日(土)玉川店
- 3月26日(日)日本橋店
- 4月1日(土)・2日(日)横浜店



収納箱(33×29×高さ19cm)

43 幸一光 作
大将飾り一式「瑠璃」
(33×29×高さ53cm)
178,200円 #5-2869



44 平安一水 作
兜飾り一式
(60×40×高さ50cm)
302,400円 #67F221



45 平安武久 作
ケース入り兜飾り
(32×26×高さ26cm)
145,800円 #67F200